

小型血糖測定器(自己検査用グルコース測定器)

グルテストNeoアルファ 採血用穿刺器具 ジェントレットII

※医師の指導を得るとともに添付文書、取扱説明書をお読みいただき正しく測定してください。

測定前に必ず
流水でよく手を洗い、
じゅうぶんに乾かしてください。

簡単モード

操作方法

正しい血糖測定をするために。

製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ

フリーダイヤル

ハイサンワ

0120-07-8130

お問い合わせは365日24時間お受けいたします。

血糖測定に必要なものをそろえてください。



グルテスト
Neoアルファ
(グルテスト
ネオアルファ)



グルテスト
Neoセンサー*
*30枚入以外の包装もご用意しています。



採血の準備をしましょう。

1 ジェントレットIIの白色の「深さ調節ダイヤル」を回して穿刺深さを調節してください。



初めてのご使用の時には標準的な深さ3~4で設定し採血量を確認のうえ適切な深さに設定してください。

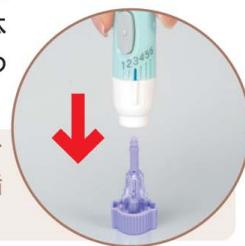
穿刺深さの目安	表示設定
より浅く穿刺します	1~2
標準的な深さ	3~4
より深く穿刺します	5~6

2 新しい採血針をセットしてください。



採血針をジェントレットII先端にまっすぐ挿入し、確認窓全体がオレンジ色になるまでしっかりと押し込みます。

採血針を机の上に置いてジェントレットIIに片手で挿入する方法もあります。



血糖測定の準備をしましょう。

3 紫色の保護キャップを取ります。



①採血針の保護キャップを半回転以上回します。
保護キャップは、
左右どちらへも回す
ことができます。

②保護キャップを引っ張りながら回して外します。

4 グルテストNeoセンサーを1枚取り出します。取り出したらすぐふたを閉めます。



乾いたきれいな手でボトルのふたを開け、
1枚取り出します。取り出したらすぐに
ボトルのふたを閉めます。

5 グルテストNeoセンサーを挿入します。



6 自動的に電源が入ります。

挿入直後は各月の季節を
イラスト表示します。(例:4月)



血液を吸引させてください

前回値
2013/04/17
午後07:10
123 mg/dL

交互表示

自動で電源が入り、しばらくすると血液の吸引をうながす画面が表示されます。

※既に測定を行っている場合には、
前回の測定値も表示されます。

採血をしましょう。

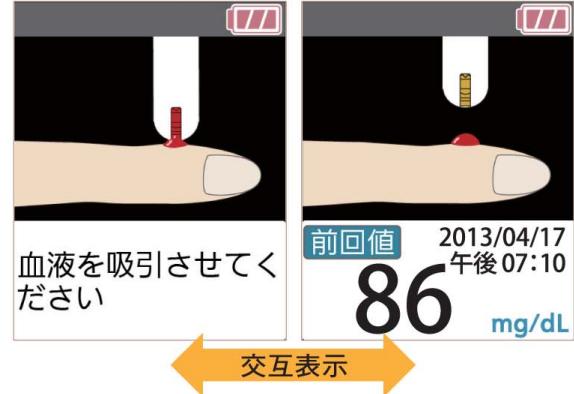
- 7 消毒し乾燥させた後、
指先にあてボタンを押し、
血液滴を得ます。



穿刺前に消毒綿で採血部位を消毒し、じゅうぶんに乾かします。グレーの穿刺ボタンを押して必要な血液滴を得ます。

血糖を測定をしましょう。

- 8 血液吸引をうながす画面が表示
されていることを確認します。



血液の吸引をうながす画面が表示されれば血糖測定ができます。

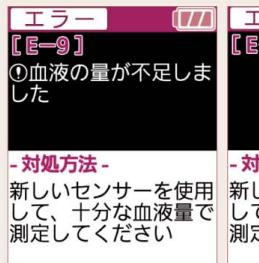
※グルテストNeoセンサーを挿入して2分経過すると
交互表示の終了と共に画面が暗くなり、5分
過ぎると表示が消えます。表示が消えた状態で
は測定できません。一度グルテストNeoセンサー
を抜き取り、再度挿入してください。

9 血液を吸引させます。



血液をグルテストNeoセンサーの
先端部に触れさせます。
血液は自動的に吸引され測定を開始
します。
カウントダウンを開始したら指から
グルテストNeoアルファを離します。

※血液量が足りないと血液量不足
の表示を示し、測定が開始され
ません。新しいグルテストNeo
センサーで測定をしなおしてください。



5.5秒間

交互表示

測定後にセンサーと針を捨てます。

10 測定結果が表示されます。



▲ 2013年4月18日午前10時10分の表示例です。

5.5秒後に血糖値が表示されます。

※測定結果はグルテストNeoアルファに記憶されます。

※測定結果が10mg/dLを下回った場合はLoと、600mg/dLを超えた場合はHiと表示されます。

※測定値は手帳(自己管理ノートなど)に記録してください。

11 グルテストNeoセンサーを捨てます。



グルテストNeoアルファ側面の廃棄レバーをスライドさせ、使用済みのグルテストNeoセンサーを捨てます。電源が自動的に切れます。

12 ジェントレットIIの廃棄ボタンを押して採血針を外します。



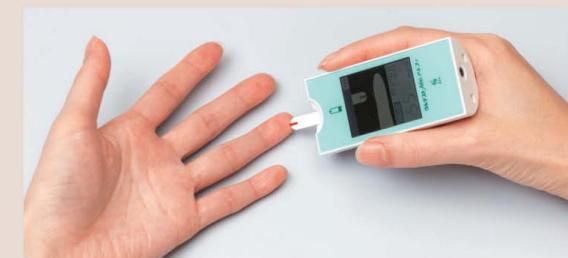
使用後の採血針は速やかに捨ててください。

採血・測定のコツ

手ブレを防ぐため両手を机の上に置いて固定してから採血・測定してみましょう。



ジェントレットIIを鉛筆を持つようにしてボタンを押して穿刺します。



グルテストNeoセンサーの先端を血液に軽く触れさせます。